

留学だより No. 4

1. こんにちは

オーストラリアQLDのゴールドコーストに留学中の15期亀田です。こちらは段々と寒くなってきました。私は小石川では天文研究会に所属しており、星の観察も楽しみの一つです。星座や月が逆さまに見えるので、逆さまのオリオン座や左から太っていく月などは違和感があります。また、みなみじゅうじ座などの日本では見ることが出来ない星も見ることが出来ます。(写真を載せましたが見えづらかったらごめんなさい…)皆さんも、南半球を訪れた際は夜空を眺めて、日本とは違った星空を楽しんでみてはいかがでしょうか。ちなみに私はカシオペヤ座が好きなのですが、こちらでは見ることが出来ないので恋しく感じています。



横倒しになっているみなみじゅうじ座が見えるはずですよ

それでは前回予告した通り、こちらに来てから驚いたこと、印象に残ったことを書いていきます。少々まとまりがない文章になっていますが、是非最後まで読んで楽しんでください。

2. 交通系

(i) バス

QLDの公共交通機関はすべてTranslinkという組織が仕切っています。乗り物に乗るときにGo CardというICカードを機械にかざして乗るのですが、驚いたことに、バスは制服を着た学生は無料で乗ることが出来ます。私は到着した日にGo Cardをホストシスターから借りて入金したのですが、学校帰りにしかバスを使わないのでまだ2回しか使っていません。また、かなりアグレッシブな運転を我々に提供してくれます。オーストラリアの道にはRound Aboutという環状交差点が多いのですが、そこを通るときの遠心力が凄まじいです。



Go Cardです。これをかざして乗り物に乗ります。

さらに驚いたことは、バスを降りるときにほとんどの人が運転手に手を挙げて挨拶したり「Thank you!!」と言ったりすることです。感謝の気持ちをしっかり表すとても素敵な習慣だなと思いました。

(ii) 運転免許

運転免許はQLDでは17歳からとることが出来ます。ただし、免許を取得してから少なくとも3年はPプレートという初心者マークのようなものを付けるという条件で運転できます。17歳ということは高校生でも運転できます。学校には駐車場があり、先生だけでなく、Pプレートがある生徒の車も割と多くとまっています。ホストシスターも先月Pプレートの試験に合格し、毎朝自分の車で学校に通っています。私と同じ年の彼女が運転しているのは驚きです。



ホストシスターの車と P プレート

(iii) マニュアル車が意外と多い

ホストファミリー全員がマニュアル車を運転できることに驚きました。ホストマザー曰く、マニュアル車のほうがオートマ車よりも運転に集中しなければならないため、スマホなど、所謂「ながら運転」がなくなるという考えのもと、子どもにマニュアル車を運転させる親も一定数いるそうです。ただ燃費が悪いので、運転に慣れたらオートマ車に変える予定らしいです。ホストシスターの新しい車もFord社製のマニュアルカーです。

(iv) キックボードや電動自転車

電動キックボードや完全電動自転車(もはやバイクです)が特に若い人に多く使われているのを目にします。学校の友達も電動キックボードで学校に通っているので、先日少し試させてもらいました。移動が楽なのは確かですが、少し危ないなあというのが私の感想です。また、中高生が使う自転車はタイヤも太い大きめの自転車が多いという印象です。ウィリー(前輪を浮かせる技)をよくしているので、すごいなあという感心すると同時に怪我をしないか心配になります。

3. 学校はイベント盛りだくさん

学校ではイベントが多い印象です。水泳大会やクロスカントリーの大会は規模が大きいものでした。また、月に一回スポーツデーがあり、授業の代わりに自分が選んだスポーツをやるという日があります。他の学校と共同での開催であるため、他校の生徒ともコミュニケーションをとることが出来ます。そのほかにも、バレンタインデーや母の日、ハーモニーデー(3月21日にあり、オレンジの服や自分の文化を表した服装をして登校する日です。)などの特別な日に合わせて休憩時間にイベントが開かれます。



クロスカントリーの様子
(Varsity College Instagramより)

4. Football 論争

オーストラリアではFootballというと普通 AFL(Australian Football League)のことを指します。NRL(National Rugby League)を指すことも時々あります。そしてサッカーのことは Soccer と言います。ここまではいいのですが、ややこしいことに私のホストファザーはイングランド出身なのです。しかも元 Newcastle United のユースチーム代表という折り紙付きのサッカー好きです。イギリスではサッカーのことはFootball というので、ファミリーの間ではFootball はサッカーを指します。なので



左:NRL 右:AFL。どちらも日本の野球のような立ち位置にあるスポーツです。

家の中と外ではFootball が何を指すのか混乱します。ホストファザーは、「AFL も NRL も確かにボールを蹴る動作はあるけれど、ほとんど手を使ってボールを運んだりパスしたりするのに、なぜFoot(足)と言うのか理解できない。Football(サッカー)のほうがよっぽどFoot じゃないか」と言っています。ホストマザーはオーストラリアの方なので Soccer と言いますが、ホストファザーがいる前ではFootball です。「もし私が Soccer と言ったら怒る？」とホストファザーに尋ねたところ「Of course!!」と言われたので気を付けようと思います。

5. ANZAC DAY

4月25日はANZAC DAYという休日でした。ANZACとは Australia and New Zealand Army Corps のことです。第一次世界大戦中の1915年のこの日にANZACがトルコのガリポリへの上陸作戦に参加しました。ANZACにとってこれが初めての本格的な海外への遠征ということもあり、2000人の方が死傷しました。ANZAC DAYは今までオーストラリアやニュージーランドのために戦ってくださった先人に感謝するための日で、一年の中で最も重要な日の一つとなっています。私はホストファミリーと一緒に Dawn Service という式典に参加してきました。ANZACがガリポリに上陸した時間である朝の4時半から始まる式典だったので、頑張って早起きをしました。昼にはRobina Town Centreでのパレードに学校が並ぶことになっていたのですが、ほかの留学生と一緒に参加しました。



日の出前に行われた Dawn Service

どちらの式も厳格で、オーストラリアの人々がいかにかこの日を大切にしているかを感じ取ることが出来ました。式の中で特に印象に残っているのは「The Last Post」というトランペットによる音楽と、参加者全員による「Lest we forget」という言葉です。また、

いろいろな人に「参加してくれてありがとう」と言われ、ANZAC についての話を聞かせてもらったのも思い出。この日はオーストラリアについてよく知り、また一層この国が好きになりました。

式でもらった旗とローズマリーの葉です。ローズマリーはガリボリの戦いの時に戦地に生えており、ANZAC を象徴する植物の一つとなっています。



6. クイズコーナー

まずは前回の答え合わせから。前回は、「運転免許の取得と飲酒は何歳から認められているか」でした。

先述の通り QLD では 17 歳から免許 (P プレート) の取得が認められています。ただ 16 歳でも筆記試験で L プレートを取得でき、P プレートがすでに外れている人を助手席に乗せることを条件に公道を走ることが出来ます。L は Leaner の意味ですが、いきなり公道で運転を学ぶのは怖いなと思いました。飲酒については 18 歳から認められています。(これは全地域共通のようです)

では、今回の問題です。オーストラリアの動物として有名なのはカンガルーとコアラがあげられると思います。特にカンガルーは時々街中に現れ見かけることも多い身近な動物です。そんなオーストラリアを象徴する動物のカンガルーですが、様々なロゴやマークにカンガルーがデザインされています。これらのロゴやマークは何でしょうか? 色なども参考にしてみてください。④は難しいです。正解は次回にて!

15 期 亀田



①



②



③



④



Rocky のできることがどんどん増えてきました。先日は学校に行っている間に部屋のベッドに上られて本を破られてしまいました。